2019.3.10　オーストラリア研修旅行

◎ 今後３０年後の為、今 手を打つのは排他的経済水域（メタンハイドレート）

① 海底資源の開発（汚泥処理周辺事業）

② ＣＯ２の地中封じ込め（汚泥処理周辺事業）

③ 土を使った新事業（クルーザーとダイビング免許）

◎ 新堤防は旧堤防の調査改修が必要

その為に今、当社は耐震調査の技術を十分習得した上で

社員にダイビングの免許を取らせ、クルーザーの免許を取らせ

来たる時代に対応する

①１０年先に１００日に１回調査・２０～２５年先に１０日に１回の調査

３０～４０年先は毎日の調査依頼があるかもしれない

その時は当社はロボットを作り、全世界を駆け巡っているだろう

改良土のシステムを大幅に改善し、人工砂を作り

新サンビーチの第一人者になるつもりである

３/１０～３/１４

参加者： 荒金社長 塚原 大橋 片柳 水沼 生沢 高山 井守 坂本 杉山

合計 １０名

群馬営業所 片柳 誠

3月１０日～3月１４日までの5日間ケアンズ海外研修旅行に参加させて頂き有難う御座いました。又、お忙しい中社長面談を行って頂き有難う御座いました。社員・家族の幸せの為にも意識を変え、すぐやる・今やる・全てやるを実行し、自分の掲げた目標は必ず必達致します。この度は貴重な体験をさせて頂き有難う御座いました。

リニューアル部 宇都宮営業所 生沢 信二

３月１０日～３月１４日までの５日間ケアンズ海外研修に参加させて頂き、自然の滝やコアラパーク・熱帯雨林の上空を降りるケーブルカーなどなど体験させて頂き有難う御座いました。又、お疲れの所、社長面談をして頂き自分の進むべき事を明確にご指導して頂き有難う御座いました。今後も一層お客様第一主義を貫き、部下育成に邁進して行きます。